

## 兵庫県ワシントン州事務所 Hyogo Business & Cultural Center

### 米国進出や市場調査にご活用ください

#### (1) 事務所について

兵庫県ワシントン州事務所は米国北西部、ワシントン州シアトル市にあります。所管範囲は米国、カナダ、メキシコの3カ国。業務内容は以下の通りです。

- 友好州県／姉妹都市交流
- 県内企業の米国市場への進出・販路拡大支援
- 米国企業の兵庫県への誘致活動
- 観光（外国人観光客誘致・訪日教育旅行PR）
- 教育交流
- 文化交流 など

事務所の英語名では「Cultural」の前に「Business」があるように近年、ビジネスに力を入れています。所長はひょうご産業活性化センター内のひょうご海外ビジネスセンターの参与を兼任しています。

事務所はシアトルのダウンタウンの中心地にあり、神戸市事務所の「神戸シアトルビジネスオフィス」と共同事務所を構え、オンラインビジネスセミナーを共催するなど連携しています。また、当事務所は関西広域連合オフィス、兵庫県立大学シアトルオフィス、神戸大学米国拠点として、訪日教育旅行を含む観光プロモーション、大学生のインターン受け入れなどを行っています。

職員は、県職員の所長1人と米国人スタッフ2人の3人体制。当地スタッフはいずれも日本で国際交流員やALT等の経験があり、日本語が堪能です（メールも日本語で対応可能です）。兵庫県とワシントン州が友好交流協定を結んだのが1963年。2023年には60周年を迎えます。

#### (2) 米国進出／市場調査を行う優位性

2021年、バイデン政権の誕生により、向こう4年間、連邦政府の政策が安定したことは経済進出において大きなメリットです。資本主義国で政権が安定し、コロナ後の経済成長が見込まれ、市場規模が大きいという利点があります。人口も増えています。

ワシントン州は日本から最も近い米国本土で、巨大市場カリフォルニア州に近い位置にあります。カリフォルニア州（人口約3,770万人、全米1位）と比べると、ワシントン州

（約762万人、13位）は中規模市場（経済規模は兵庫県の2倍）、小規模市場であればオレゴン州（約422万人、27位）があります。この西海岸3州は社会の多様性、日系・アジア系の存在、環境先進性、環境や健康に配慮した食への意識の高さ等の共通傾向があり、一大市場圏として捉えることが可能です。

この地域はIT、AI分野でも、サンフランシスコ近郊のシリコンバレーから近年、南のサンディエゴや北のシアトルに人材が流れており、業種を問わず新規企業が生まれています。当事務所はシアトル日本商工会、日米協会ワシントン州支部・オレゴン州支部会員であり、JETROサンフランシスコ等と連携しています。また、ニューヨークを中心とする北東アメリカ、オレゴン州、カナダ・バンクーバーの兵庫県人会とも連携しています。

#### (3) サービス内容について

当事務所は県内企業の皆様に対し、以下のサービスを行っています（原則無料）。ぜひ活用してください。

- 展示会等情報の提供
- 基本的な調査（レポート作成）
- 市場調査機関の案内
- 当事務所のSNS等を活用した情報発信
- その他支援

#### (4) 海外展開にはまず発信から

当地では企業によるSNS等の発信が急速に進んでいます。英語版ホームページの他、フェイスブックやツイッター、インスタグラムの各特徴を生かした英語によるビジネス発信、経営者等のリンクトイン（ビジネス特化型SNS）の英語による発信がコストに優しく、日本にないながら世界に向けてできるビジネスプロモーションの手段として活用をお勧めします。



今年2月にオンラインで開催した経済セミナーの画面より

#### 兵庫県ワシントン州事務所（Hyogo Business & Cultural Center）

1001 4th Ave., Suite 4310, Seattle, WA 98154, U.S.A

TEL +1-206-728-0610 E-mail office@hyogobcc.org

#### 神戸シアトルビジネスオフィス（Kobe Trade Information Office）

TEL +1-206-622-7640 E-mail info@cityofkobe.org